第3学年 単元3 地球と宇宙 3章:月や惑星の動きと見え方 教科書 p. 155



〔自分の考え〕



観測3 , 月の位置と形の変化を調べる

[目的] 継続的な観測により、同じ時刻に見られる月の位置と形の変化を確かめる。

〔準備〕□記録用紙 □懐中電灯 □磁針 □時計

ステップ1 観測場所を決める

- 1 見晴らしのよい場所へ行き、磁針で東西南北の方位を確認する。
- 2 南を向き、東から西までの地上の風景や建物を記録する。



ステップ2 月の位置と形を記録する

③ 夕方、西の空に三日月のような細い形の月が見られたら、 月の位置と形、時刻を記録用紙に記録する。

(または、朝方、西の空に満月のような丸い形の月が見られたら、月の位置と形、時刻を記録用紙に記録する。)

- 4 次の日も、同じ時刻に観測し、月の位置と形、時刻を同じ用紙に記録する。
- 5 これを2週間ほど続ける。



🚺 ・夜間の観測は必ず先生か保護者と一緒に行う。

<u> </u>	

	- T <i>E</i>	/-	40	亚 24
	H + 5	7	40	조 2 III
л	日 天気	+	小口	番 名前

【結果の記録】

観測結果を整理する

2週間分の観測結果をもとに、同じ時刻に見られる月の位置や形に変化があるか、また、変化がある場合は規則性があるかどうかを考える。

_	・同じ時刻に見られる月の位置は、日を追って、どのように変化していくか。
	・同じ時刻に見られる月の位置は、日を追うて、このように変化していてか。
	・同じ時刻に見られる月の形は、日を追って、どのように変化していくか。
	9時や 15時などの時刻で同じように観察したら、どのように変化していくだろうか。
	3時で10時後との時刻で回じるグに観示したり、とのるグに変化していてたりが。

<memo>

〔他の人の考えや意見を記録しよう〕